

平成24年 2月16日

高速増殖原型炉もんじゅのナトリウム漏えい検出器用
サンプリングブロアの停止による運転上の制限の逸脱について

発生日時	平成24年 2月16日(木) 15時12分
発生場所	高速増殖炉研究開発センター 高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物
状況	<p>高速増殖原型炉もんじゅは、低温停止中(A, Cループドレン、Bループポンプモータ運転中)のところ、15時02分、現場にて保守担当課員が2次系BループのRIDサンプリングブロアが停止していることを確認し、15時05分、運転員が現場制御盤にて2次系のRIDランプが全て消えていることを確認しました。現場を確認したところ、15時11分、2次系BループHD-1, 2のRIDサンプリングブロアの停止を確認し、15時12分、ナトリウム漏えい監視機能の停止による原子炉施設保安規定第34条に定める運転上の制限の逸脱を宣言しました。</p> <p>また、15時22分に2次系の全てのRIDサンプリングブロアの停止を確認しています。</p> <p>なお、記録計などによって、11時38分頃に、これらのブロアが停止していたと推定されます。</p> <p>15時46分、現場を確認し、ナトリウム漏えいがないことを確認しております。また、セルモニタおよびCLDによるナトリウム漏えいの監視は継続して実施しており、ナトリウム漏えいの無いことを合わせて確認しています。</p>
環境への影響	本事象による環境への影響はありません。
原因	調査中です。
備考	<p><参考></p> <ul style="list-style-type: none">・RID:放射線イオン化式検出器(ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器)・CLD:接触型ナトリウム漏えい検出器

※ 下線部について17時に追記